

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	水道施設整備事業調査費	事業開始年度	平成16年度	作成責任者		
担当部局庁	健康局	担当課室	水道課	水道課 粕谷 明博		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-	関係する計 画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	水道施設についての効率的・体系的な管理手法の検討、施工技術の動向の実態把握、水道施設の資産管理に関する調査等を行い、今後の水道事業のあり方について検討するもの。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	水道施設設置状況等基礎調査、水道施設整備施工技術動向調査、水道におけるアセットマネジメント導入等に関する調査、長期的な水需給を考慮した広域的な水道施設の再構築ガイドライン策定等調査費、水資源開発施設の有効利用等に関する調査、浄水処理施設等の最適化に関する調査の実施					
実施状況	平成21年度:6分野の調査を実施					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	56	54	38	37	35
	執行額	52	53	33		
	執行率	92.9%	98.1%	86.8%		
	総事業費(執行ベース)	52	53	33		
自己点検	支出先・ 用途の把 握水準・ 状況	支出先・用途については、成果物の発注及び納品過程において十分に把握できており、内容についても仕様に見合った成果品とすべく、中間の業務実施過程において適宜協議している。				
	見直しの 余地	水道施設の整備を適切に実施していくためには、効率的・体系的な管理手法の検討や施工技術の動向把握、水道施設の資産管理等に関する調査が不可欠である。なお、調査のテーマについては、水道におけるアセットマネジメント導入や長期水需給バランスに関する調査など、適宜見直しを図っている。				
予算 チーム の 監視 の 所 見 率 化	一部改善(執行状況を予算要求に反映) 水道施設整備事業調査費については、予算効率化の観点から、実績の執行率を踏まえて予算縮減を図ること。					
補 記						

厚生労働省 31.1百万円

〔 調査仕様書の作成、請負業者の指導監督 〕



【総合評価入札・少額随契】

A. 民間業者(6) 31百万円

(内訳)

(社)日本水道協会	7.5百万円
(株)日水コン	6.3百万円
日本上下水道設計(株)	5.3百万円
(株)大和総研	5.3百万円
(独)水資源機構	4.2百万円
東京海上日動リスクコンサルティング(株)	2.5百万円

〔 調査実施 〕

対象外 1.6百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A. (社)日本水道協会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費等	人件費、諸経費等	7.5			
計		7.5	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。使途と費目の
 双方で実情が分かるように
 記載)